

## 2. 体育施設のあり方 ～大方針～

### (1) より多くの市民が利用できる施設整備

- 多目的に使用できる施設への転換
- 地域の活性化や交流の拠点となる機能の充実

### (2) 将来ニーズを見通した施設

- 多様化するスポーツのニーズへの対応
- ランニングコストを見据えた整備水準の検討

### (3) 安全・安心で持続可能な施設

- コストを意識した民間手法による管理運営と施設整備の検討
- 民間スポーツ施設との連携や提携によるサービス水準の維持・向上

## 3. 体育施設のあり方 ～個別方針（種類別）～

他市比較や配置状況などの定量的評価と、ワークショップやアンケートの結果などの定性的評価により、各種類別の体育施設のあり方（方向性）を次のとおり検討します。

## 多目的運動広場

## 定量的な視点

(他市比較)

- 多目的運動広場は、類似団体と比較すると少ない状況である。

(配置状況)

- 市の南地域、中央地域、北地域を中心に配置されている。民間の施設も一部地域開放をしている。
- 中央地域の多目的運動広場は暫定利用施設であり、終了後は南地域及び北地域に偏りが出る。

(老朽化)

- 各施設の設置年数は 30 年程度経過し、トイレ等の付帯設備の老朽化が進んでいる。

(維持管理費)

- 老朽化により修繕料、改修工事費は増加傾向となっている。

(利用状況)

- 利用者は年間約約5万人から6万人、土日の利用が多く、平日の稼働率は低い傾向である。



## 定性的な視点(ワークショップ) ※42~43 ページ参照

- (1)より多くの市民が利用できる施設
- (2)将来ニーズを見通した施設
- (3)安全・安心で持続可能な施設(民間活力の活用)

## 定性的な視点(アンケート) ※44~54 ページ参照

- 優先的に維持、整備  
→天候に左右されず利用できる施設 等
- サービスを維持するために見直し  
→老朽化が著しく、改修や建替えに大きな費用 等
- ある程度受け入れることもやむを得ない  
→利用料金が高くなること 等



市内に一部民間等の類似施設がありますが、他市と比較しても少ない状況です。利用状況は夜間照明設備がないため、日中の利用のみで年間約6万人で、土日の利用が多い状況です。暫定利用をしている砂川中央地区の多目的運動広場は、まちづくりの進展に伴い、「新庁舎周辺地域土地利用計画」や利用状況等を踏まえた対応が必要です。また、各施設は設置から約 30 年程度経過し、トイレ等の付帯施設の老朽化が進んでいます。

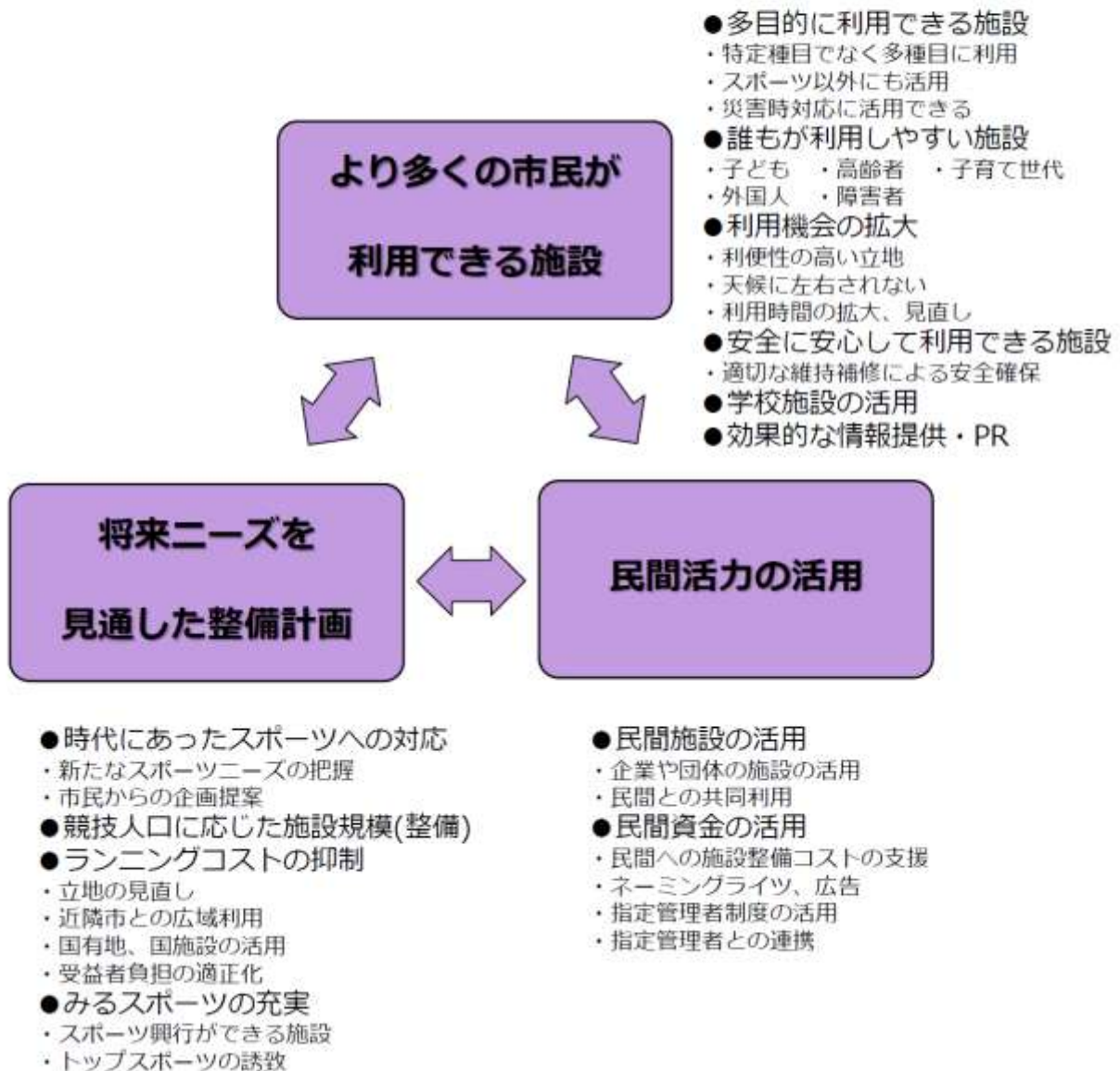
## 今後の方向性

- 多目的運動広場は、機能を維持します。
- 中里多目的運動広場は、拡張にむけて関係機関との協議、調整を継続していきます。
- 陸上競技場の改修の際は、インフィールドの多目的運動広場機能を付加するほか、将来的に立川基地跡地西側地区に計画している運動公園等を含めた屋外体育施設の機能再編等を進めるなかで多目的グラウンドの整備を検討していきます。
- 管理運営は、引き続き直営としますが、近接エリアの他の体育施設を含めた効果的な民間運営手法の検討を行います。

## 立川市体育施設のあり方検討ワークショップ 意見のまとめ

日時	令和3年 10月 4日(月)・18日(月)・25日(月)
会場	泉市民体育館
参加者	公募市民、団体推薦 計18人(欠席者含む)
ファシリテーター	和光大学 現代人間学部 人間科学科長 原田 尚幸 教授
事務局	産業文化スポーツ部 スポーツ振興課

### 【3つの方針とワークショップ意見のまとめ】



## 2. 体育施設のあり方に関するアンケートの実施について

<集計結果> ※選択式の設問については、回答総数に対する割合

- 実施期間 令和4年1月21日(金)～2月28日(月)
- 実施方法 体育施設窓口での用紙記入、ホームページのアンケート機能
- 対象者 主に屋内・屋外体育施設利用者
- 回答件数 608件

### 1 今後どのような施設を優先的に維持、整備していくべきだと思いますか。

あなたの考えに近いものを、以下の項目より、3つまで選んでください。

	選択肢	回答数	構成比
①	競技人口が多い種目向け施設	168	9.4%
②	特定種目に限定されない、より幅広い市民が利用できる施設	231	13.0%
③	市民向け大会・イベント等が開催できる施設	158	8.9%
④	プロスポーツなど大規模な大会、イベント等が開催できる施設	53	3.0%
⑤	天候に左右されずに利用できる施設	256	14.4%
⑥	朝、夜含め、幅広い時間帯に利用可能な施設	254	14.3%
⑦	高齢者・障害者・子育て世代等が利用しやすい、設備が充実した施設	182	10.2%
⑧	交通アクセスや広い駐車場があるなど利便性のよい施設	213	12.0%
⑨	安い料金で利用できる施設	243	13.7%
⑩	その他	20	1.1%
	合計	1778	100.0%

### 2 今後サービスを維持していくためには、どのような施設を見直すべきだと思いますか。

あなたの考えに近いものを、以下の項目より、3つまで選んでください。

	選択肢	回答数	構成比
①	利用者が少ない施設	371	30.8%
②	老朽化が著しく、改修や建替えに大きな費用が必要となる施設	386	32.0%
③	他施設よりも、利用者あたりの維持にかかる経費が高い施設	235	19.5%
④	民間に類似施設がある施設	127	10.5%
⑤	近隣市に類似施設がある施設	60	5.0%
⑥	その他	26	2.2%
	合計	1205	100.0%

### 3 今後、体育施設の見直しを進めると、今まで利用してきた施設に変化が生じることが想定されます。

厳しい財政状況を踏まえた上で、ある程度受け入れることもやむを得ないと考えるものはどれですか。あなたの考えに近いものを、以下の項目より、3つまで選んでください。

	選択肢	回答数	構成比
①	利用料金が高くなること	409	38.3%
②	利用したい施設までの移動距離・時間が長くなること	221	20.7%
③	開館(場)時間が短くなること	143	13.4%
④	活動スペースが狭くなること	110	10.3%
⑤	サービスの種類・選択肢が少なくなること	167	15.7%
⑥	その他	17	1.6%
	合計	1067	100.0%

#### 4 その他、ご意見等がありましたら、ご自由に記入してください。

※ 別紙参照

#### 【回答者属性】

##### 性別

	選択肢	回答数	構成比
①	男性	366	60.2%
②	女性	216	35.5%
③	その他・答えたくない	7	1.2%
	未記入	19	3.1%
	合計	608	100.0%

##### 年代

	選択肢	回答数	構成比
①	10代	20	3.3%
②	20代	22	3.6%
③	30代	64	10.5%
④	40代	135	22.2%
⑤	50代	100	16.4%
⑥	60代	101	16.6%
⑦	70代	100	16.4%
⑧	80代以上	15	2.5%
	未記入	51	8.4%
	合計	608	100.0%

##### 体育施設利用頻度

	選択肢	回答数	構成比
①	週1回程度	246	40.5%
②	月1回程度	109	17.9%
③	年1回程度	47	7.7%
④	その他	184	30.3%
	未記入	22	3.6%
	合計	608	100.0%

##### 住んでいる地域

	選択肢	回答数	構成比
①	富士見町	68	11.2%
②	柴崎町	36	5.9%
③	錦町	46	7.6%
④	羽衣町	42	6.9%
⑤	曙町	38	6.3%
⑥	高松町	31	5.1%
⑦	緑町	14	2.3%
⑧	泉町	7	1.2%
⑨	栄町	53	8.7%
⑩	若葉町	31	5.1%
⑪	幸町	28	4.6%
⑫	柏町	39	6.4%
⑬	砂川町	39	6.4%
⑭	上砂町	13	2.1%
⑮	一番町	32	5.3%
⑯	西砂町	28	4.6%
⑰	市外	42	6.9%
	未記入	21	3.5%
	合計	608	100.0%